

瀬沼夏葉

此稿未
明記

ロシヤ文學翻譯家。

明治八年十一月十一日生れ、大正

四年二月二十八日歿（八七五―一九五）。舊姓山田、本名郁子。筆名はく

子、夏葉女史、桔梗女史。明治二十五年ニコライ女子神學校卒。神學

校教師瀬沼恪二郎と結婚し、夫を通じて二十四年尾崎紅葉に入門、夏

葉の號を受けける。一度訪露。ロシヤ文學の翻譯に努め、青鞞社賛助員

となる。二十六年チエーホフを本邦初譯。

譯書

可露國
文豪

チエホフ傑作集（明治四十一年十月）二十五日獅子吼書

房）、チエホフ作『櫻の園』（大正二年四月）二十五日新潮社）等。

